



月刊 千葉労働動力

国鉄千葉動力車労働組合

〒280 千葉市要町2番8号(動力車会館)

電話 (鉄電) 千葉 2935・2936 番
(公) 千葉 (22) 7207 番

91.4.5 No. 3377

あと2週間

告示 - 14日 投票日 - 21日

中江必勝へ全力結集しよう

あすから、第四次 統一行動はじまる

動労千葉は、三月二三日、第二五回定期委員会を開催し、中江選挙闘争の方針を確認した。

その骨子は、

① 中江選挙闘争は、社会党への支持率低下等で、極めて厳しい情勢に直面している。

② 中江船橋市議選に敗北することは、「九一・三ダイ改」阻止のストライキへ向けてつみあげてきた動労千葉の闘いにとって

決定的なダメージになる。

また、今後の問題としても、JRの強権的労務政策と対決していくためにも、中江船橋市議選をはじめとする社会党候補を勝利させることは、極めて重要である。

③ 従って、残された一ヶ月間を、組織の総力をあげて、中江必勝へ向けてとりくむ、ということである。

まだまだ、 取り組みが 不足している

この間、「日刊」等で明らかにした通り、動労千葉は、今日まで、この定期委員会確認にもとづくとりくみを展開し、三月中旬、一日平均十人をこえる動員をかちとり、大きく成果をあげてきた。

しかし、まだまだ決定的に不足している。選挙闘争は、いかに足でかせぐかの勝負である。

4月7日県議選勝利へ!

同時に、われわれは、当面する四月七日の県議選における社会党候補者の必勝へ向けて、とりくみを強化しなければならぬ。県議選の結果が大きく、中江選挙にはね返るからである。

同時に、われわれは、当面する四月七日の県議選に面する四月七日の県議選における社会党候補者の必勝へ向けて、とりくみを強化しなければならぬ。県議選の結果が大きく、中江選挙にはね返るからである。

同時に、われわれは、当面する四月七日の県議選に面する四月七日の県議選における社会党候補者の必勝へ向けて、とりくみを強化しなければならぬ。県議選の結果が大きく、中江選挙にはね返るからである。



◇街頭で訴える中江昌夫氏◇

乗務員分科会、常任委員会開催される

乗務員分科会は、三月二十九日十三時から動力車波のストライキで闘った。学習会については、各支部の一般会員の希望を最大限で取り組む。さらに各支部から問題点がだされた。①調査活動の結果の生かし方、②故障車両をつぎの日に使用している、③基準運転の問題、④故障車両が多くなった、⑤学習会で事故対策をやってほしい、⑥ワンマンカーの問題、などが出された。